

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【公開番号】特開2018-87822(P2018-87822A)
【公開日】平成30年6月7日(2018.6.7)
【年通号数】公開・登録公報2018-021
【出願番号】特願2018-18410(P2018-18410)
【国際特許分類】

G 0 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 B 5/00 L

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上面に測定対象物を載置する定盤と、前記定盤を跨ぐように 2 つの支柱で支持された門型の Y キャリッジと、前記 Y キャリッジから前記定盤側へ延びる測定プローブと、を備えた三次元座標測定装置において、

前記 2 つの支柱の一方の側にあり前記 Y キャリッジを前記定盤に対して Y 軸方向に沿って移動させる駆動手段を備える第一の支柱部材と、前記第一の支柱部材に追従移動する第二の支柱部材を有し、

前記定盤の前記第一の支柱部材側には、前記 Y 軸方向に平行なガイド部であって且つ前記定盤の一部からなるガイド部が形成され、

前記第一の支柱部材は、前記ガイド部の両側面であるガイド部側面と、前記ガイド部の上下面であるガイド部上下面と、を挟み込むことにより前記第一の支柱部材を前記定盤に支持させる上下両側面支持部を有する三次元座標測定装置。

【請求項 2】

前記ガイド部は、前記定盤の上面に溝入れして区分けされた前記定盤の前記第一の支柱部材側の一部分である請求項 1 に記載の三次元座標測定装置。